

今回は、今まで記載させていただいた事を改めて抜粋で伝えさせていただきます。

vol.51 「決戦！～6月議会 in 2013」 現職議員は公約が果たされているか？公約の想いを胸にちゃんと活動をしているか？ vol.52 「自殺者0人の社会を目指して part.5」 自殺統計原票を基に、分析をし、市川市独自の対策をたてる事。財源の件費への充当は補助対象外であり、その改善。 vol.53 「20年後の市川市と文明の転換点」どんな未来であれ、20年後の子供達に「明るくて平和で安全な時代に生まれて本当に良かった。」と思ってもらえる社会にしたい。 vol.54 「決戦の後に part.2 前編」 これからの4年間2期目、改めて心を込めて取り組んでいく。 vol.55 「決戦の後に part.2 後編」 連携できる議員・団体・NPOそういうところを、いろいろ持っている事が大切であり、そういう方達と高い次元で連携していく事が、いろいろな問題への解決の一步になる。 vol.56 「決戦！～2月議会 in 2014」 自死遺族が相談しやすい、参加しやすい、潜在ニーズを発掘した状況をつくった上で、必要に応じて個別相談を行うことが有用。 vol.57 「もう一人の自分を味方にする方法」 政治が悪い！人を取り巻く環境が変わった！と評論する前に、例え少しずつでもまずは行動していききたい。 vol.58 「複雑化した社会と常識」 総理大臣は、増田は、インターネットのまとめサイトは、こう言っている。という事を信じるのではなく、この人の意見を基にして、自分で考える。行動する。という事が大切。 vol.59 「最もやさしく『GDPと経済成長』の話 前編」 私達は経済成長についての価値観をもっと自由にいろいろ持った方が良い。

選挙直前に「私はこんな事しました！」と言い出すのは、後付けで何とでも言えるのではないか？吟味し切れないのではないか？と思いつつ「4年に一度だけの評価ではなく、常に皆さんが、私に厳しい目で評価でき、議員をさせて良いか判断できるようにしたい。」という想いで6年間、駅頭活動を続けています。皆さんで「今後も住みたい市川市」を話し合ってください。個々人の想いが集まれば、良い社会が形成されます。

今日も1日、素敵な日を過ごせますように。気をつけて行ってらっしゃいませ！

平成28年6月20日

増田好秀